

学生会館2階に「ヤマザキショップ」がオープン

利便性も味もグー

1月13日、学生会館2階に「ヤマザキショップ石巻専修大学店」がオープンした。初日から多くの学生が利用し、大盛況



▲ オープン初日の内観



●「石巻専修大学」ホームページ・<http://www.senshu-u.ac.jp/ishinomaki/>

石巻専修大学

▲ 開店前のテープカット

料、日用品、雑誌など約3500種が販売される。本学の購買部の役割も果たすため、教科書や参考書、文房具も取りそろえている。また学生だけでなく、地域の方も利用できる。

営業時間は平日が8時30分～20時、土日祝日が10時～15時。サークル活動、研究や資格取得講座などで帰宅が遅くなる学生や、休日に登校する学生にとっても利便性の高い施設だ。

同店は学生生活支援の一環として、これまで売店だったスペースを新装。石巻地方の施設内で売店を経営する株式会社マックス(東松島市)が運営する。明るく広い店内にはイトインコーナーも併設。弁当、おむすび、飲料も手頃な価格でおいしい。「いろいろ電子マネーも使えて便利」など

の声が寄せられている。開店に先立って行われたオープニングセレモニーも盛大に実施された。

学生たちのNPO法人 「プレアツーリズム」



学生たちのNPO法人

県知事から「地域限定旅行業務」登録

▶ 中心メンバー。右から荒川わざ(三浦岳史さん)(4年次)、佐野友美さん(4年次)、大富さん(4年次)

経営学部経営学科のまちづくり観光コースで学ぶ学生たちが立ち上げたNPO法人「プレアツーリズム」が昨年11月、県知事から「地域限定旅行業務」の登録を受けた。

同法人は大森ゼミ(指導・大森信治郎特命教授)の学生を中心に戦略を復興・地域活性化に結び付けることを目的に、大学で学んだ知識を生かし、復興に取り組む企業や団体と協働して活動を行う。法人名の由来は英語の「プレア(prayer)」

で、NPOの活動やツアープランについてはホームページ(<http://prayer-t.com/>)、Facebookで全国旅行業協会にも加盟している。

今後は、東日本大震災の教訓や石巻の現状、石巻が持つ自然・文化・食文化の魅力を伝える旅行プランについてはホームページ(<http://prayer-t.com/>)、Facebook

で、「石巻市沿岸部の復興祈念公園基本計画検討調査有識者委員会」で、「石巻市沿岸部の復興祈念公園基本計画検討調査有識者委員会」元立体模型(2m×1.8m)「8m判」)を展示した。これは震災前の街並みを見ながら意見交換を行った。

一では坂田隆学長、湊信吾学生部長、山崎製パン株式会社仙台工場工場長の今村秀樹氏、マックス代表取締役の森山眞木夫氏によるテープカットが行われた。

また、2月16日には学生食堂(同館1階)がリニューアルオープン。日替わり定食、麺類、カレーといった定番のメニューほか、話題のサバだらーメンが提供される。カフェテリア(弁当、パンなど)5号館4階)や移動販売店舗(Cafe Wagtail)(クレープ、コーヒーなど)図書館入り口付近)と合わせ、学生の食生活がより豊かになる。

代表電話番号
0225(22)7711
広報専用FAX
0225(22)7809

難関を突破

簿記検定1級 矢内さん合格



経営学部・石原慎一郎が開発し、販売に携わる「石巻・ラーメン」が専修大学法学部の学生に振る舞われた。

サバだしラーメン 振る舞う

「おいじい!」と顔を見合せたところ

修学旅行高校生に被災地の姿伝える

復興共生プロジェクト



▶ 出来立でのサバだらーメンを提供する早坂さん(右)

地域に貢献する事業を開ける。3月には初のパッケージツアーを実施する予定だ。

4月から新代表となる菊池省吾さん(3年次・岩手県大北上高)は「現

在取り組んでいるツアーア

作りを進めていき、石巻

の観光をより盛り上げていきたい。また、先輩たちが築いてきた土台をさらに固め、次の代へつなげていきたい」と意気込

みを語った。

12月25日には、宮城県

で行われた「石巻市南浜地区復興祈念公園の基

本計画を検討する会議

(主催=宮城県)における

被災地域の防災と復興

たい」という同委員会から

の要請を受けて実施され

たもので、会議終了後に

は制作過程や被災地の状

況を出席者に説明した。

また、1月23日には修

学旅行で宮城県を訪問中

の福岡県小倉高校の生徒

38人を受け入れ、被災地

の今を伝えた。大学開放

セントラル担当の事務課員

が、現在の様子に加え、

東日本大震災の教訓や被

災地の現状、地域や行政

との連携協力体制を明

意の意見交換も行われ、生徒たちの質問に丁寧に応じた。

8月8日(金)を展示した。

これは震災前の街並みを見ながら意見交換を行った。

●「石巻専修大学」ホームページ(<http://www.senshu-u.ac.jp/ishinomaki/>)

●卒業を祝う会(同窓会・育友会共催)

会場…本学体育館

日時…3月20日(金)

10時30分開式

大学院

●卒業を祝う会(同窓会・育友会共催)

会場…石巻グランドホテル(石巻市千石町2-10)

日時…同日14時

見合せたところ

報告された。

第2部の「サバだしラーメン体験」では、専修大学生や教職員約50人に家庭用商品版を提供。参加者は特製のだし粉を用いたスープや石巻産にこだわった麺に満足した様子で、調理した石原教授とゼミ生に拍手が送られた。葉さんは「おいしい」と言っていただけてうれしいです」と話した。

試食した高橋理和さん(法3)は「スープに奥深い味わいがある」と評した。

矢内孝史さん(経営4年)は「福島県石川高写真」

が第138回簿記検定試験(日本商工会議所主催、11月16日実施)で1級に合格した。今回の実験は9931人で合格率は8.8%。

矢内さんは入学後、石

鳳会計研究会(顧問=岡野知子経営学部教授)の活動に興味を持ち、本格的に簿記の勉強に取り組み始めた。講座では後輩を指導折れそうになりましたが、サークルの仲間の励ましや岡野先生の指導で合格することができました。講座では後輩を指導することで、教えることの大切さを学びました」と話した。

早くから表れ、1年次には全国大学対抗簿記大会

に合格することができました。

「勉強中は何度も心が折れそうになりましたが、サークルの仲間の励まし、岡野先生の指導で合格することができました。講座では後輩を指導することで、教えることの大切さを学びました」と話した。

▶ 出来立でのサバだらーメンを提供する早坂さん(右)

地域に貢献する事業を開ける。3月には初のパッケージツアーを実施する予定だ。

4月から新代表となる菊池省吾さん(3年次・岩手県大北上高)は「現

在取り組んでいるツアーア

作りを進めていき、石巻

の観光をより盛り上げていきたい。また、先輩たちが築いてきた土台をさらに固め、次の代へつなげていきたい」と意気込

みを語った。

12月25日には、宮城県

で行われた「石巻市南浜地区復興祈念公園の基

本計画を検討する会議

(主催=宮城県)における

被災地域の防災と復興

たい」という同委員会から

の要請を受けて実施され

たもので、会議終了後に

は制作過程や被災地の状

況を出席者に説明した。

また、1月23日には修

学旅行で宮城県を訪問中

の福岡県小倉高校の生徒

38人を受け入れ、被災地

の今を伝えた。大学開放

セントラル担当の事務課員

が、現在の様子に加え、

東日本大震災の教訓や被

災地の現状、地域や行政

との連携協力体制を明

意の意見交換も行われ、生徒たちの質問に丁寧に応じた。

8月8日(金)を展示した。

これは震災前の街並みを見ながら意見交換を行った。

●「石巻専修大学」ホームページ(<http://www.senshu-u.ac.jp/ishinomaki/>)

●卒業を祝う会(同窓会・育友会共催)

会場…本学体育館

日時…3月20日(金)

10時30分開式

大学院

●卒業を祝う会(同窓会・育友会共催)

会場…石巻グランドホテル(石巻市千石町2-10)

日時…同日14時

見合せたところ

報告された。

第2部の「サバだしラーメン体験」では、専修大学生や教職員約50人に家庭用商品版を提供。参加者は特製のだし粉を用いたスープや石巻産にこだわった麺に満足した様子で、調理した石原教授とゼミ生に拍手が送られた。葉さんは「おいしい」と言っていただけてうれしいです」と話した。

試食した高橋理和さん(法3)は「スープに奥深い味わいがある」と評した。

矢内孝史さん(経営4年)は「福島県石川高写真」

が第138回簿記検定試験(日本商工会議所主催、11月16日実施)で1級に合格した。今回の実験は9931人で合格率は8.8%。

矢内さんは入学後、石

鳳会計研究会(顧問=岡野知子経営学部教授)の活動に興味を持ち、本格的に簿記の勉強に取り組み始めた。講座では後輩を指導折れそうになりましたが、サークルの仲間の励ましや岡野先生の指導で合格することができました。講座では後輩を指導することで、教えることの大切さを学びました」と話した。

早くから表れ、1年次には全国大学対抗簿記大会

に合格することができました。

「勉強中は何度も心が折れそうになりましたが、サークルの仲間の励まし、岡野先生の指導で合格することができました。講座では後輩を指導することで、教えることの大切さを学びました」と話した。

▶ 出来立でのサバだらーメンを提供する早坂さん(右)

地域に貢献する事業を開ける。3月には初のパッケージツアーを実施する予定だ。

4月から新代表となる菊池省吾さん(3年次・岩手県大北上高)は「現

在取り組んでいるツアーア

作りを進めていき、石巻